

令和6年6月発行

木々の葉が青々と茂り、夏の予感を漂わせています。

今年度も当支援センターへ、巡回相談や個別の相談、教育・保育力向上研修会に続々とお申し込みいただいております。よりよい教育・保育について、また、一人一人に応じた支援について、現場の先生方と共に考える機会をいただき、大変ありがたく思っております。今後ご相談の際にはご遠慮なく、まずはお電話でお知らせください。(TEL:46-5881)

『幼児教育と小学校教育の連携と接続の推進について』

研修会へのご参加、ありがとうございました！

6月5日(水)、小学校、教育委員会等で大変ご活躍された、現在たけまつこども園の西村仁志園長先生よりご講演いただきました。小学校でも幼児教育施設でも一人一人を大切に思う気持ちは同じであること。一人一人の背景やその子のよさに目を向け、言葉に体温をのせること。幼児期にどの子どもも愛すべき存在として無条件に受け入れられる経験・記憶を刻むこと。幼児期に非認知能力を育てる豊富な体験が重要であること(「やりたいことがある」「もう少しだけやってみよう」「あとちょっとがんばろう」の環境構成)などなど、これまでの数々のご経験を交えた温かいお話は、心の奥深くに響き、会場全体が引き込まれました。また、講演後のグループ協議では、情報交換とともに「できることから」「いつものことにちょっとプラス」のアイデアも出され、子どもを中心に据えた「つづきのいっぽ」の連携が図られました。

※下記はいただいた感想の一部です

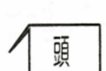
【小学校の先生方より】

- *連携・接続といっても一人一人の子どもを大切に思うこと、どのような背景で子どもたちが園や学校に通ってきているのか、過ごしているのか思いを馳せることが大切です。そのことが今日の研修会で改めてよくわかりました。非認知能力高めていきます。
- *改めて学校でももっと一人一人の子どもたちを理解して大切にしなければと思いました。本校の職員にも伝えていきます。
- *できることから、身近なところで持続可能な連携を目指したいと思います。

【幼児教育・保育施設の先生方より】

- *西村先生のお話は、本当に体温ののった温かさを感じました。子どもたちに「大好き！」をいっぱい伝えたいと思います。
- *両方の立場からの講義を受けて、互いに同じ思いをもっていることがよくわかり、難しく考えなくても交流する機会が増えていけば、強いつながりはできていくのではないかと安心し、楽しみにも感じることができました。
- *他園の先生方や小学校の先生方の思いを直にお聞きすることができ、垣根や壁が低くなったように感じました。このような機会がもっと増え、小学校が身近になればと思います。

例えば、チューリップの花を見た時



認知能力

チューリップの花だ
いろいろな色がある
球根から育つんだ
春に花が咲くんだ

※知識を得たり、記憶したり、正しく読み書きができる、といった数値化できる能力



非認知能力

きれいな花だなあ、お母さんにも見せてあげたい
楽しい気持ちになるなあ
自分も花を育ててみたいなあ
水やり大変だけど頑張るぞ

※自己肯定感、意欲、協同性、粘り強さ、忍耐力、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション能力等数値化できない個人の特性による能力

「雪が解けると何になる？」

一番遠くの子を思う

さりげなく、誰一人取り残さない援助を
「大好き」は魔法の言葉



できることから

グループ協議では、様々なアイディアが出されていました。

まずは、お互いに無理なくスタート！

いつもの行事や活動に
ちょっとプラス

先生がつながる

園だより、学校だよりの交換

園や小学校の参観日に訪問

夏休みを利用して
情報交換会

など

管理職がつながって

連携窓口を確認



子どもがつながる

お互いの行事を応援
(運動会総練習など)

お散歩コースに小学校を

交流活動
(一緒に遊ぶ・学校探検など)

など



いっぱい♡いっぱい



文部科学省より、幼児教育と小学校教育の接続について、解説動画と参考資料が出ております。
「やってみたい!」から始まる、幼児期の遊びを通した学びが小学校の各教科等の学習にどうつながっているのか見える化されたものです。幼児教育を改めて考える材料のひとつとして、保護者へ発信するためのヒントとしてなどなど参考にしてみてはいかがでしょうか。

◆遊びは学び 学びは遊び “やってみたいが学びの芽” ～「やってみたい」から始まる学びの芽(知識・技能や思考力等の基礎、学びに向かう力)の育成～

<https://youtu.be/UxfA13XWfGo>

幼稚園等においては、子供たちに遊びを通して資質・能力を育んでいること、その資質・能力は小学校以降の学習や生活の基盤となっていること等について、子供たちの遊んでいる姿や幼児教育施設と小学校の先生のインタビューを交えながら解説しています。

幼児期に遊びを通して育まれた資質・能力



材料の小麦粉の量を比べたりするなど

小学校の学習や生活の基盤となっている
幼児期に遊びを通して育まれた資質・能力



表現力などの育成はつながっています

(保護者等向け動画コンテンツ：約7分)

◆幼児教育と小学校教育が つながっているってどういうこと?

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/youchien/mext_02697.html

幼児教育と小学校教育の接続について、幼児期の遊びを通した学びと小学校の各教科等の学習のつながりを見える化し、幼保小の相互理解を促進するための参考資料です。

第1章「幼児教育と小学校教育」においては、それぞれの教育の特徴等を解説し、第2章「各教科等における学びのつながり」においては、幼児期の遊びを通した学びと各教科等の学習(小学校一年生で学習する全ての各教科等)とのつながり等を解説しています。

幼稚園等
幼児期の遊びを通した学び



小学校
幼児期の遊びを通した学びを生かした授業展開例



(幼児教育及び小学校教育関係者向け参考資料)

※令和6年度幼児教育推進体制事業 第1回意見交換会資料より

【動画コンテンツ】

🔍 遊びは学び 学びは遊び “やってみたいが学びの芽”
～「やってみたい」から始まる学びの芽(知識・技能や思考力等の基礎、学びに向かう力)の育成～

【参考資料】

🔍 幼児教育と小学校教育がつながっているってどういうこと?

◆問合せ先◆

大村市幼児教育・保育支援センター いっぱ

〒856-0832 大村市本町 413 番地 2 (大村市こどもセンター2 階)

T E L : 0957-46-5881 F A X : 0957-46-5881

Email: youkyou@city.omura.nagasaki.jp